

環 境 報 告 書

令和 7 年 11 月報告

ふりがな	かぶしきがいしゃ おおはらけんせつ	認定 ランク	☆☆☆
事業所名	株式会社 大原建設		
認定部門	☐ ゼロカーボン推進部門 ☐ ごみ減量推進部門 ☐ エコ・コミュニティ部門		
概 要	所在地	松本市岡田町 627 番地	
	代表者名	代表取締役 大原 篤	
	事業規模 (主な事業内容 ・従業員数)	総合建設業（土木工事業・建築工事業・とび・土工工事業・石工 事業・鋼構造物工事業・舗装工事業・機械設置工事業・水道工事 事業・造園工事業） 従業員 23 名 令和 6 年度決算 完成工事高 1,198,794 千円	

○ 環境に配慮した取組みの内容

環境に対する理念・方針	株式会社大原建設は建設業という「ものづくり」事業活動を通じ、私たちを取り巻く地域環境との持続的な共存を目指し、環境への取り組みを重要項目の一つと位置付け全社一丸となって法令遵守のもと、信州の美しい自然を守るためにも環境への取り組みを推進し環境負荷を継続的に削減する。 1 建設工事による電力、燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減に努力します。 2 本社業務における節水活動により、水使用量を削減します。 3 各種資機材及び事務用品のグリーン購入を推進します。 4 環境に配慮した工事の施工を推進します。 5 環境保全に関する地域での清掃活動、社会貢献に努めます。 6 廃棄物の減量、再使用、再生利用の推進に努めます。 7 建設業において、環境関連法規並びに条例を遵守します。 8 環境方針は全従業員に周知します。 9 エコアクション 21 にて環境レポートを作成し外部に公表します。 10 環境経営の継続的改善を誓約します。
環境に関する取組目標	別紙 環境レポート 2024 年度版参照（以下別紙と表示）

具体的な取組内容	別紙
実施結果（成果）	別紙
課題・問題点と その改善に向けた取組み	別紙
その他、 アピールポイント等	長野県産業廃棄物 3R 実践協定締結によりリサイクル推進に努力している。

環境経営レポート

株式会社大原建設

2024 年度 第 35 期

(対象期間 2024 年6月1日～ 2025 年5月31日)



環境経営
エコアクション21
認証番号0011402

発行日: 2023年8月10日

目 次

項 目	ページ
あいさつ	2
環境経営方針	2
組織の概要	3
事業・製品の紹介	3
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	4
主な環境負荷の実績	5
環境経営目標及びその実績	5
環境経営計画の取組結果とその評価	6～9
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	10
緊急事態対応訓練	10
代表者による全体の評価と見直し・指示	11
これまでの環境活動の紹介	11

環境経営方針

株式会社大原建設は建設業という「ものづくり」事業活動を通じ、私たちを取り巻く地域環境との持続的な共存を目指し、環境への取り組みを重要項目のひとつと位置づけ、全社一丸となって法令遵守のもと、信州の美しい自然を守るためにも環境への取り組みを推進し環境負荷を継続的に削減する。

環境保全への行動指針

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 脱炭素化社会に向けて電力や燃料の二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 廃棄物の発生抑制につとめ、建設副産物のリサイクル率の向上に努めます。
4. 水資源の有効利用のため水の削減に努めます。
5. 化学物質の適正管理に努めます。
6. 環境に配慮した工事に努めます。
7. 環境活動レポートを作成し、外部に公表します。
8. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。



制定日：2023年5月31日

代表取締役 大原 篤

組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
株式会社大原建設
代表取締役社長 大原 篤
- (2) 所在地
本 社 〒390-0315 長野県松本市岡田町627
倉庫 長野県松本市岡田町621
資材置き場 長野県松本市岡田町 115-16
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 取締役 中原佳代 TEL:0263-46-6009
担当者 総務 齊藤光春
- (4) 事業内容
総合建築業
- (5) 事業の規模
売上高 0 千円 33期2022.6.1～2023.5.31
- | | 本 社 | 倉庫 | 資材置き場 | 合計 |
|---------|-------|-------|--------|------|
| 従業員 名 | 27 名 | | | 27 |
| 延べ床面積 m | 168 m | 133 m | 1980 m | 2281 |
- (6) 事業年度 6 月 1 日 ～ 5 月 31 日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名: 株式会社大原建設
対象事業所: 本 社
倉庫
資材置き場

対象外: なし
活動: 総合建築業

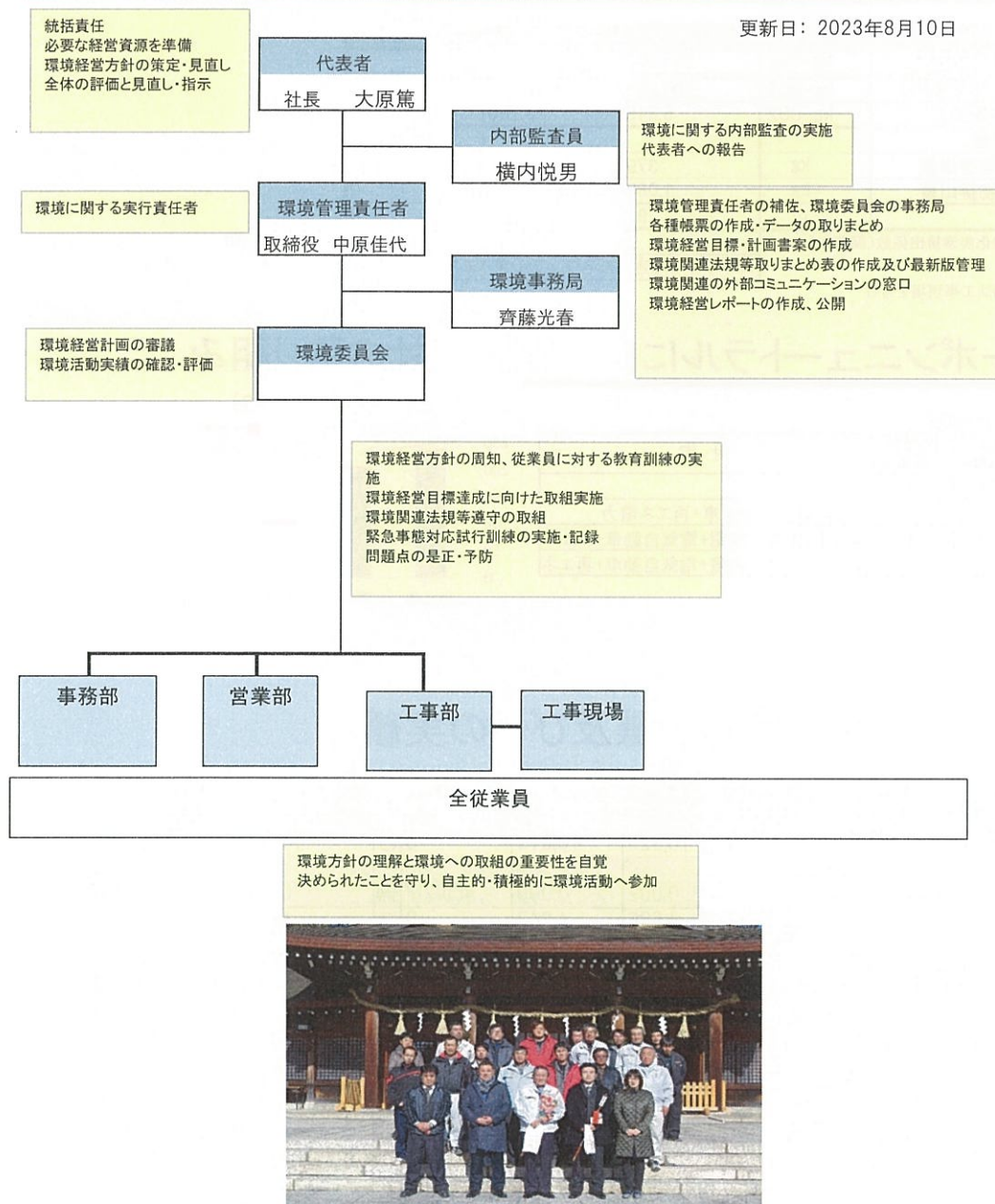
□事業の紹介

施工例の紹介



環境経営組織及び役割・責任・権限

更新日：2023年8月10日



主な環境負荷の実績

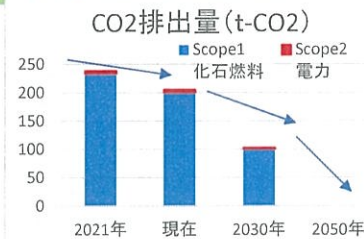
項目	単位	2022年度	2023年度	2024年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	205,602	152,917	0
Scope1(化石燃料)	kg-CO ₂	200,258	139,637	0
Scope2(電力)	kg-CO ₂	5,345	13,280	0
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	379	386	355
産業廃棄物排出量	kg	1,088	685,508	0
水使用量	m ³	91	70	0
※電力の二酸化炭素排出係数(調整後)		0	0.448	0.448
		エネワンでんき	エネワンでんき	エネワンでんき

kg-CO₂/kWh

※負荷の実績は工事現場を含む

カーボンニュートラルに向けたわが社の取り組み

単位:t-CO ₂			
	Scope1 化石燃料	Scope2 電力	対 策
2021年	233	5	
現在	200	5	省エネ+ハイブリッド車+再エネ電力
2030年	100	2	省エネ+太陽光発電+電気自動車+再エネ
2050年	0	0	省エネ+太陽光発電+電気自動車+再エネ



環境経営目標及びその実績

年 度		2023年	2024年度		評価	2025年度	2026年度
項 目		(基準値)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kWh	10,928	10,819	0	○	10,709	10,600
	基準年度比		99%	0%		98%	97%
売上高原単位	kWh/千円	0.009	0.009	#DIV/0!	##	0.009	0.009
	kg-CO ₂	4,896	4,847	0	○	4,798	4,749
売上高原単位	kg-CO ₂ /千円	0.004	0.004	#DIV/0!	#	0.004	0.004
	基準年度比		99%	0%		98%	97%
LPGIによる二酸化炭素削減	kg-CO ₂	62	61	0	○	61	60
灯油による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	2,283	2,260	0	○	0	0
	基準年度比		99%	0%		0%	0%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	137,650	136,274	0	○	134,897	133,521
	基準年度比	2023年	99%	0%		98%	97%
上記二酸化炭素排出量合計		142,608	141,182	0		139,756	138,330
一般廃棄物の削減	kg	386	378	355	○	378	374
	基準年度比		98%	92%		98%	97%
産業廃棄物の削減	kg	662	655	734	×	649	642
	基準年度比		99%	111%		0.98	0.97
建設副産物の再資源化率	%	90%	98%		○	98%	98%
水道水の削減	m ³	70	69	0	○	69	68
	基準年度比		99%	0%		98%	97%
環境に配慮した工事の推進		行動目標(次項による)					

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

数値目標:○達成 ×未達成

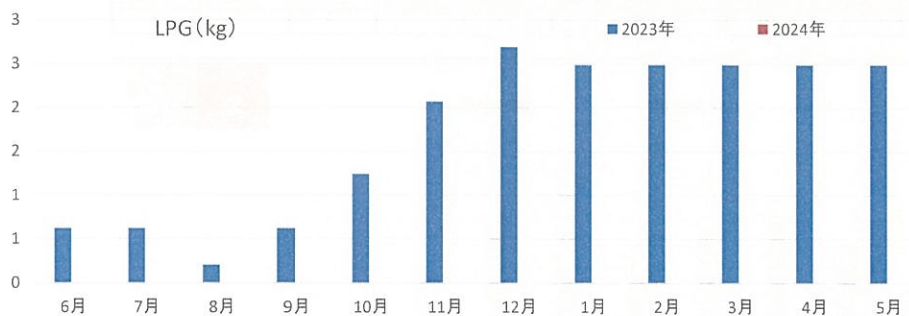
活動:○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	社員の環境意識が向上してきた。不要照明の消灯などは各自率先して行うようにしたい。近年の夏季の気温上昇に対し社員年齢の高い会社であるため冷房使用は積極的に進め、機材の更新による省電力化を図りたい。
原単位目標	#DIV/0!	
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	△	
・働き方見直しによる残業時間の短縮	○	
・作業・業務の見直しによる効率化	○	



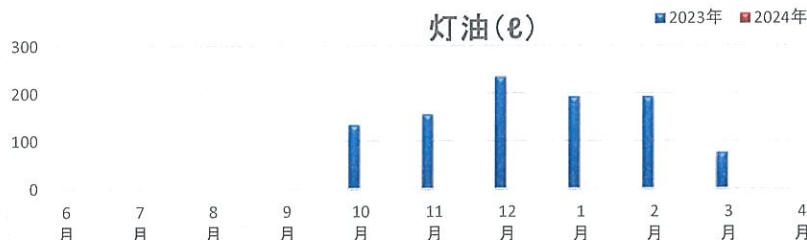
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2023年	487	677	764	754	583	956	1,185	1,347	1,441	1,441	682	569
2024年												

LPGによる二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	引き続き適正使用に努める
・適正使用	○	
0	○	
0	△	
・		



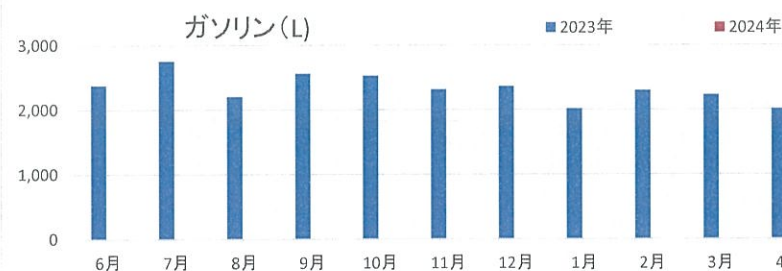
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2023年	1	1	0	1	1	2	3	2	2	2	2	2
2024年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

灯油による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	温度管理を行い必要以上に暖房しない
温度管理	○	

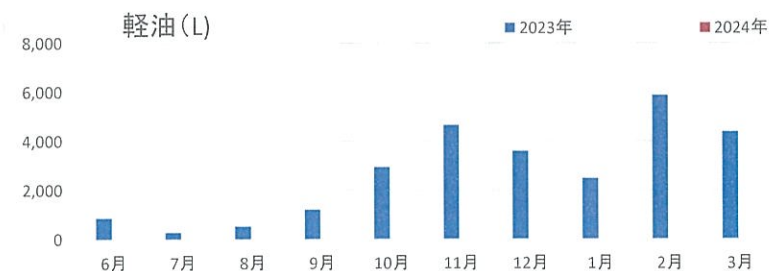


	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2023年	0	0	0	0	134	156	235	193	193	76	0	0
2024年												

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	コロナ対策の相乗り禁止であったり、遠方工事の受注であったり企業継続の努力のため燃料消費が上がってきた、各自エコ意識を共有し燃費向上を競える社風に推進している。
・エコドライブの徹底	○	
・効率的なルートで運搬、重機回送	○	
・アイドリングストップ	○	

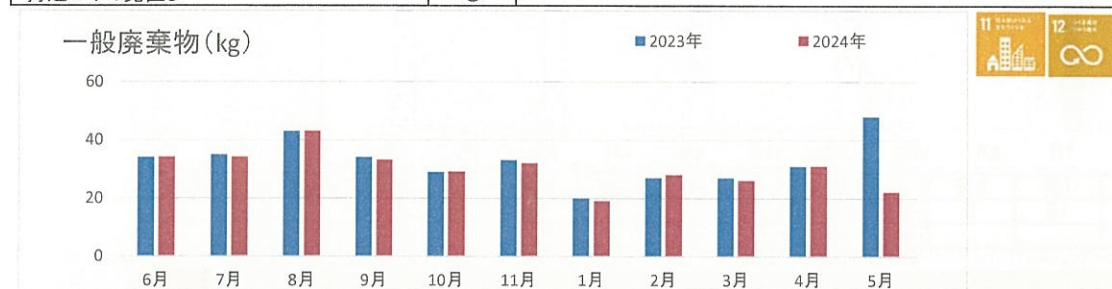


	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2023年	2,376	2,754	2,202	2,559	2,526	2,314	2,362	2,017	2,297	2,230	2,014	1,391
2024年												



	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2023年	871	285	537	1,207	2,940	4,657	3,602	2,482	5,870	4,376	1,883	326
2024年						0						

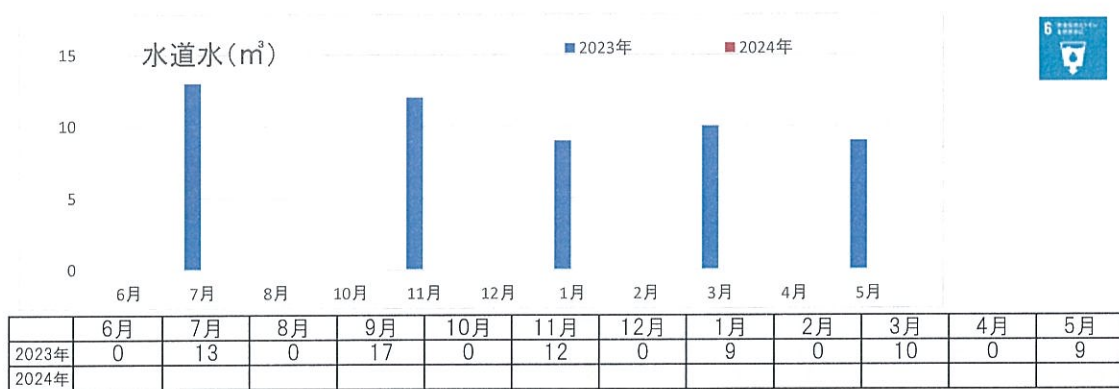
一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	一般廃棄物は会社としての事務活動によるものがほとんどである、事務機材、現場機材のネット発注が増え梱包の過大が一般廃棄物のほとんどを占める、段ボール等は100%リサイクルしているため、なお一層の分別廃棄に努力する。
・分別の徹底	○	
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	
・梱包材の再利用	○	
・持込ごみの見直し	○	



	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2023年	34	35	43	34	29	33	24	20	27	27	31	48
2024年	34	34	43	33	29	32	24	19	28	26	31	22

建設副産物の再資源化率の向上	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	分別の徹底を行いリサイクル率を向上させる。
・分別の徹底	○	
・再資源化先の開拓	○	

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	節水を徹底しているが工事等また、コロナ対策の次亜塩素酸水の生成のためどうしても必要量の給水量は削減できない、今後地下水若しくは雨水の使用も検討する。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・節水弁取り付け	○	
・自動水栓取り付け	○	



グリーン購入への取組				3	11
・事務用品グリーン購入	○	事務用品のグリーン購入を中心に進めている。		3	11
0	○			12	12
0	○				
0	○				

環境に配慮した工事の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・工事の効率化	○	各現場の創意工夫により工事を完成できた。より一層現場担当者の資質向上を目指したい。
・作業ミスの防止	○	
・顧客クレーム削減	○	
・廃棄物の再資源化の推進(別項目で実施)	○	

取組紹介欄



令和3年度 林道美ヶ原
線改良工事
擁壁・舗装工事他

課題を解決しチャンスを活かす取組	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・技術の継承	○	工事現場に近隣の高校生による書道パフォーマンスを掲げるなど近隣に工事による環境改善の成果を喧伝した。データセンター等新規の事業の足掛かりを探っている。
・企業PRによる顧客獲得	○	
・事業拡大のための資金調達、人材確保	○	
・新製品・商品開発	○	
・働き方改革	○	

取組紹介欄



環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の保管・排出
道路運送車両法	車両の大きさ・重量、乗車の保安基準
道路交通法	車両の大きさ・重量、通行制限
道路交通法	車両からの積載物のはみ出し、安全運転管理者等
建設リサイクル法	解体工事、建設副産物
騒音規制法	空気圧縮機、送風機
振動規制法	空気圧縮機
水質汚濁法	油類・有害物質の保管
消防法(危険物)	危険物の保管
フロン排出抑制法	業務用空調機・冷凍庫・冷蔵庫

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

☐ 外部からの環境上の苦情・要請等

外部からの苦情は2023年6月～2024年3月までの間ありませんでした。

緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定: 油流出事故の発生	
■実施日: 各現場ごと	■実施場所: 現場
■参加者: 作業員	■実施内容: KYT訓練 ・流出事故対応、通報訓練
■評価: 手順書に従いできた	手順書の変更の必要性 ☒ あり ☐ なし
■実施状況の様子 現場ごとに重機からの油漏れを想定した訓練を実施した。	

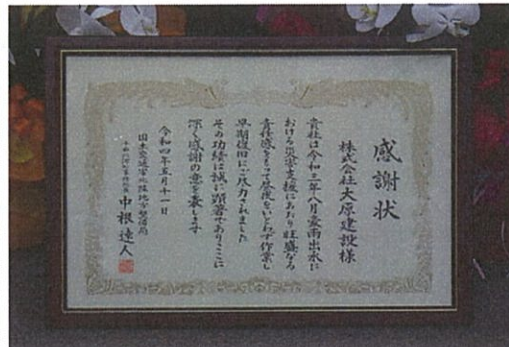
代表者による全体の評価と見直し・指示

エコアクション21の取り組みをきっかけに社内でも新しい取り組みが行われてきた。
計画を立てて更に実施していきたいと思う。

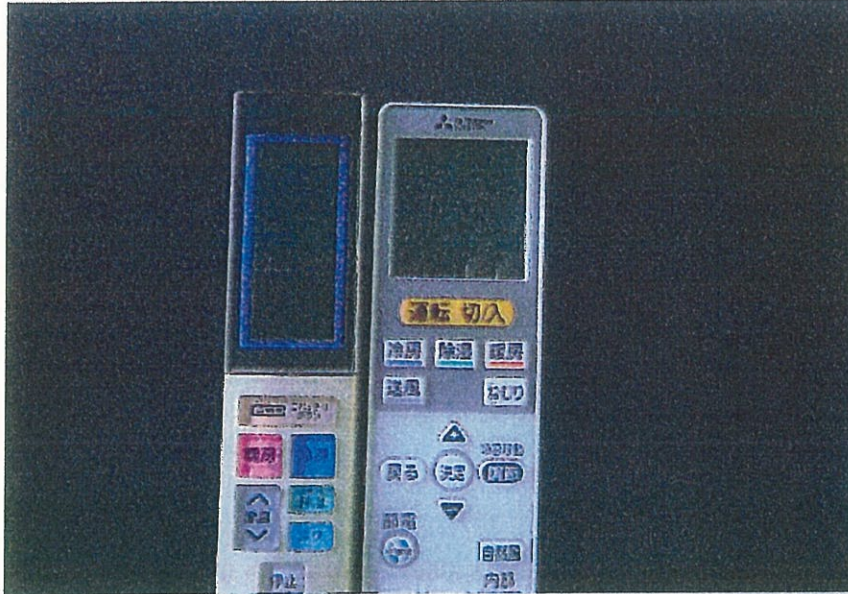
来期も、従業員一人一人が更にエコへの意識を高めて、活動に取り組むことを期待している。
工事量の増加により産業廃棄物の総量が増大した、既存の構造物を撤去し再構築する業務の性格上増大することは
工事量が増えていることの証であるが、環境負荷に留意しより徹底した分別廃棄に努めリサイクル率の向上に寄与した
と思う。一点、用水使用量が増加しているが、子会社のダイシン機電株式会社を本社内に同居させたため社屋全体
の人数が増加し、また 交換後の水道メーターの水洗い等用水の使用頻度が上がったもので、今後経費の分散等する
ことにより改善すると思う。

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☐ 変更なし	☒ 変更あり 実績を踏まえて見直すこと
実施体制	☒ 変更なし	☐ 変更あり

これまでの環境活動の紹介

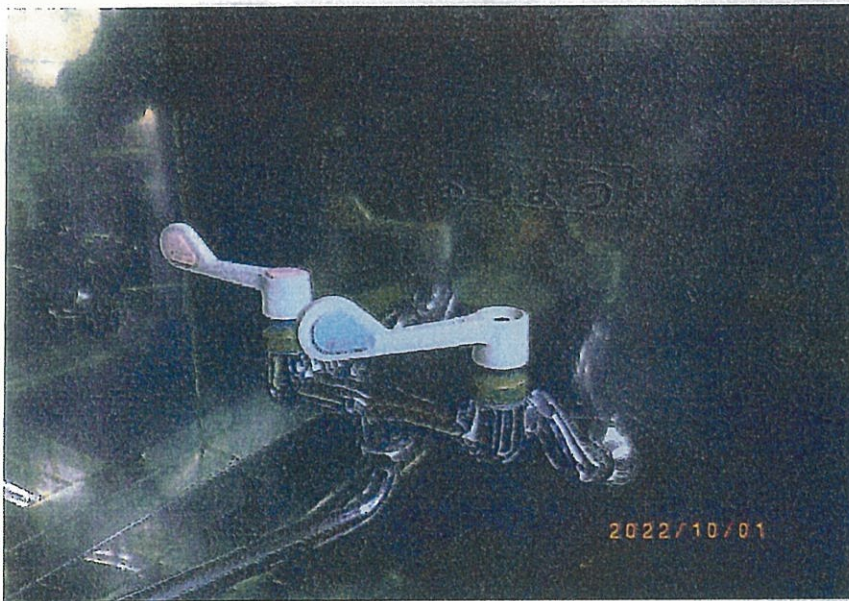


No.1



空調 暖房温度 20℃

No.2

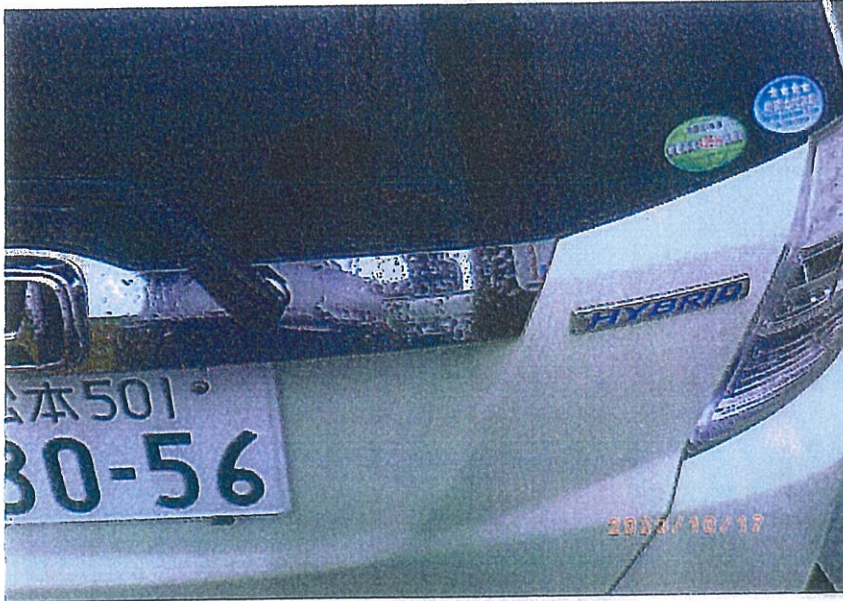


給湯室の節水表示

No.3



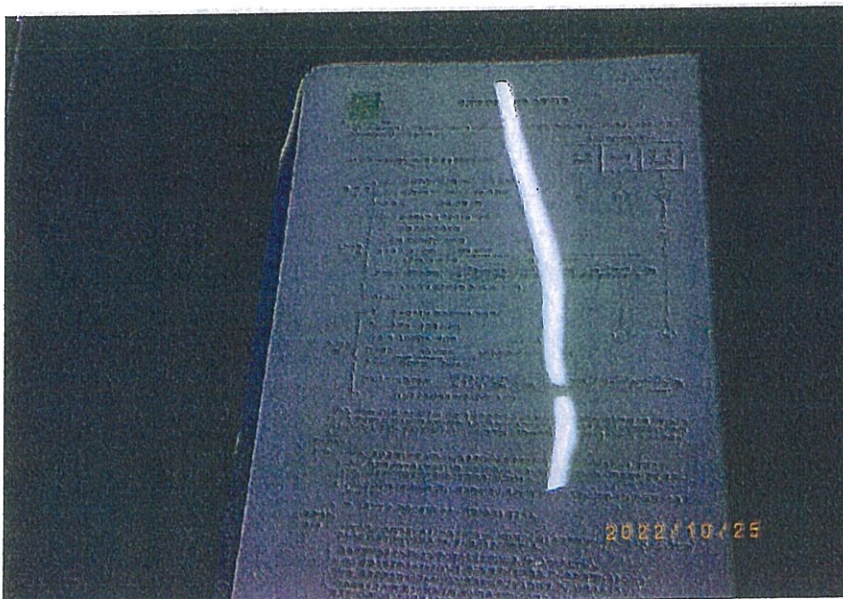
No.7



No.8



No.9



産廃委託契約書等遣り取りは
クリアーホルダーで繰り返し
使用をしている

No.13



エコアクション21により

環境負荷の低減を一般社員

と共有し、環境意識の向上

を図っている

No.14



No.15



アレチウリ除去 梓川堰堤

No.16



南安曇農業高校 職業体験

環境整備工事の研修

No.17



No.18

余白

参考資料 (各種手順書)

		承認  環境管理責任者	作成  環境事務局
株式会社大原建設 手順書		油類漏洩対応手順書	
制定：平成27年10月20日		環境事務局 1/1	
目的	油類の漏洩による近隣の田畑の土壌汚染及び河川への流入による水質汚濁防止を図る		
NO	作業手順	ポイント	
1	誰が 作業及び給油者		
2	いつ 建設機械及び機械器具への給油時 発電機等の燃料タンクへの給油時		
3	なにを 油類		
4	どこで 工事現場 会社	河川工事では特に留意する。	
5	どのように 給油場所を平坦で油漏れが発生しても速やかな対応が取れる場所を選定する。 給油機などに自動停止装置が整備されていても、給油中はその場所を離れない。 発電機やジェットヒーター等を現場内に置く場合は適量の防油堤等を設置し防止処置をとる。	吸着マット：必要数設置 給油前に油吸着マットなどの有無を確認し、緊急時は即座に使用できる体制をとる。 油漏れが発生した場合に備えて、現場内の所定の位置及び建設機械に油吸収マットを配備し、使用方法、配置場所を作業員全員に周知する。	
6	漏洩時の対応 吸着マットの使用により屋外及び他の場所への流失を防ぐ 万一、流失して水質汚濁のおそれがある場合は関係当局へ通報する 水質汚濁事故が発生した場合は、「緊急事態記録」に記録し対応する。また問題となった手順を見直し、改定する	松本市環境保全課 ☎0263-34-3267 松本地方事務所環境保全課 ☎0263-40-1941 使用済みマットは一般廃棄物へ	
7	手順のテスト 漏洩時の対応手順に基づき訓練を兼ねたテストを実施し、「緊急事態記録」に記録する テスト後その手順の有効性・適切性を確認し必要に応じて手順書を改定する	各現場 工期内に1回	

<改訂記録>

版	改訂日	改訂内容・改訂理由

承認	作成
	
環境管理責任者	環境事務局
環境事務局	
1/1	

株式会社大原建設
 手順書
 制定：平成27年10月20日

吹付石綿等対応手順書

目的 吹付石綿等の投棄・放出による周辺環境への被害防止を図る

NO	作業手順	ポイント
1	誰が 作業者及び現場責任者	
2	いつ 工事期間中	
3	なにを 吹付石綿等の投棄・放出	
4	どこで 工事現場	
5	どのように 建設廃棄物、吹付石綿等の処理手順を周知する	毎朝のミーティング時に確認作業 安全パトロール時に確認作業 発注者との打合せ時に確認
6	発生時の対応 速やかに対象物を分別し、専門業者へ処理を依頼する	産業廃棄物
7	手順の周知 毎朝のミーティング時に周知をする	

<改訂記録>

版	改訂日	改訂内容・改訂理由

承認	作成
環境管理責任者	環境事務局

株式会社大原建設
手順書
制定：平成27年10月20日

汚染土の投棄・放出対応手順書

環境事務局
1 / 1

目的	汚染土の投棄・放出防止を図る	
NO	作業手順	ポイント
1	誰が 作業者及び現場責任者	
2	いつ 工事期間中	
3	なにを 汚染土の投棄・放出	
4	どこで 工事現場	
5	どのように 汚染土の発見 事前に防止する処置を講ずる	毎朝のミーティング時には注意を喚起する 安全パトロール時には危険の検討をする 発注者との打合せ時に予備知識を得る
6	発生時の対応 速やかに汚染度の除去を図る	
7	手順の周知 毎朝のミーティング時に周知をする	

<改訂記録>

版	改訂日	改訂内容・改訂理由

承認	作成
	
環境管理責任者	環境事務局

株式会社大原建設 手順書 制定：平成27年10月20日		汚泥・汚濁水の流出対応手順書	環境事務局 1/1
目的	汚泥・汚濁水の河川への流入による水質汚濁防止を図る		
NO	作業手順	ポイント	
1	誰が 作業者及び現場責任者		
2	いつ 工事期間中		
3	なにを 汚泥・汚濁水		
4	どこで 工事現場	河川工事では特に留意する。	
5	どのように 現場の監視によって、発生を早期に認識し対応する 濁水プールの設置	土壌 河川での工事現場では予め汚濁水のプールを設置し、汚濁の鎮静化を図る	
6	流出時の対応 工事を中止し流出をとめる 水質汚濁事故が発生した場合は、「緊急事態記録」に記録し対応する。また問題となった手順を見直し、改定する		
7	手順の周知 現場ごとに状況が違うので、現場責任者が想定に基づいて作業員に周知する		

<改訂記録>

版	改訂日	改訂内容・改訂理由

		承認	作成
			
		環境管理責任者	
株式会社 大原建設		EA-8-1	
手順書		経理部	
制定: 27年10月20日		1/1	
目的	(なぜ) 人類共通の環境問題“地球温暖化”の防止のため、電力の省エネルギーによるCO2削減を推進する		
No.	作業手順(何を、誰が、いつ、どこで、どのように)	ポイント	
1	(誰が) 全員	社長から正社員はもとよりパートを含む全員	
2	(どこで) (何を) 事務所、 トイレ、 エアコン・照明・パソコン・事務機器(コピー機、プリンター等)・換気扇 現場事務所	・ここは何をしているところか気づく ・不要な電力使用に気づく 目で見ると—不要な照明 耳で聞くと—不要な機械音 肌で感じる—不要なエアコン	
3	(どのように) ・冷暖房の使用時間及び設定温度を守る 使用時間: 7:00~21:00 設定温度: 夏期28℃ 冬期20℃ ・昼休みは消灯する ・トイレは使用時のみ点灯する ・長時間使用しないパソコンの電源を切る ・ブラインドを閉める ・業務効率を上げ、残業を減らす	・朝礼での省エネ呼びかけ ・節電シールをスイッチ部に貼る ・省エネ、新エネの知識習得 ・省エネ機器への順次移行、予算化	
4	(どのくらい) 環境活動計画に定めた目標値	定められた目標の達成(年間・月)	
5	(記録と評価・問題点の是正) ・環境担当者が電気料金請求書から使用量を毎月環境活動計画書に記入する ・環境管理責任者が3カ月ごとに達成状況の評価し必要に応じて指示する	・達成状況記録(毎月) ・不達成の場合は環境活動計画書に是正策を盛り込み、目標を達成するよう取り組む	

<改訂記録>

版	改訂日	改訂内容・改訂理由

		承認	作成
		環境管理責任者	
株式会社 大原建設		EA-8-2	
手順書		経理部・工事部	
制定:27年10月20日		1/1	
目的	(なぜ) 人類共通の環境問題“地球温暖化”の防止のため、自動車燃料による二酸化炭素削減を推進する		
No.	作業手順(何を、誰が、いつ、どこで、どのように)	ポイント	
1	(誰が) 役員車:役員 営業車:営業 工事車輛:工事部員	ガソリン車 ガソリン車 ガソリン車 軽油車	
2	(どこで) (何を) 事務所で 車を購入する時 外出時 車を運転する時 外出時 燃料を購入するとき	リース時も同様 家庭でも心がける バイオ燃料はCO2ゼロで計算 (カーボンニュートラルという)	
3	(どのように) ☐ 購入時 ・燃費ラベルを見てトップランナーを選ぶ ・電気自動車も検討する ・ジゼル車も検討する ☐ 出発前 ・タイヤを点検する ・最短距離になるように計画する ・現場への相乗り推進 ☐ 運転時 ・急発進急加速をしない ・急ブレーキをしないように注意する ・できるだけ一定の速度で運転する ・アイドリングをしない	平成22年度基準+20% CO2はガソリン車の1/4 CO2はガソリン車の3/4 空気圧が低すぎると燃費が悪くなる できるだけ同じ方面を一度に訪問する 現場責任者が相乗りの指示出しをする 1回当たり0.0280消費 車間距離を充分にとり、前方に注意する 加速時に燃料を多く使うため 5分間で約0.0650消費	
4	(どのくらい) 環境活動計画に定めた目標値	定められた目標の達成(年間・月)	
5	(記録と評価・問題点の是正) ・燃料供給時に、給油日報に記入する ・毎月集計し、目標値を比較する ・3ヶ月ごとに評価し、問題があれば是正する	・メーターの表示値と補修量 ・未達成の場合は環境活動計画書に是正策を盛り込み、目標を達成するよう取り組む ・挽回策は、取組の自己チェックシートを参考にする	

<改訂記録>

版	改訂日	改訂内容・改訂理由

		承認	作成
		環境管理責任者	
株式会社 大原建設		EA-8-4	
手順書		経理部	
制定: 7年10月20日		1/1	
目的	(なぜ) 水は地球上に豊富にありますが、アクセス(使える)水は限られています。今、汚れた水が増え、キレイな使える水がどんどん減っています。水を大切に、汚さないよう努めましょう。		
No.	作業手順(何を、誰が、いつ、どこで、どのように)	ポイント	
1	(誰が) 全員	生活上と生産や作業で使用する水は分けて管理し、担当責任者もそれぞれに配置します。	
2	(何を) 1、事業所で手洗いや掃除など生活上使用する水の使用量	環境への負荷の自己チェックから③水資源の投入量と⑨総排水量及び水質汚濁物質で把握されたインプットとアウトプットの内容を理解することが重要です。	
3	(どのように) 2ヶ月ごとに給水量を測定し、記録します。また、環境担当者は節水活動の実施状況をチェックします。 - 使用量に異常があれば原因を調べ改善します。	- どのようなプロセス特に仕事や作業で水が使用されているかをチェックします。 - 水を使用するプロセスで節水に役立つ活動を考え、実施します。 - 問題発生の原因の大半は、コックの閉め忘れや破損事故です。	
4	(どのくらい) 環境活動計画に定めた目標値	定められた目標の達成(年間・月)	
5	(記録と評価・問題点の是正) - 記録結果から使用量や排出量を集計し、2ヶ月ごとに実施計画書に記入します。 - 集計結果から環境管理責任者が2ヶ月ごとに達成状況を評価し必要に応じて指示する。	- 達成状況記録(2ヶ月) - 未達成の場合は環境活動計画書に是正策を盛り込み、目標を達成するよう取り組みます。	

<改訂記録>

版	改訂日	改訂内容・改訂理由

		承認	作成
		環境管理責任者	
株式会社 大原建設		EA-8-3	
手順書		経理部	
制定: 27年10月20日		1/1	
目的	(なぜ) 「使えば資源、捨てればゴミ」あなたがゴミと思っても、分別することで大切な資源になります。		
No.	作業手順(何を、誰が、いつ、どこで、どのように)		ポイント
1	(誰が) 全員		・管理する担当者を決め、ルールを徹底することが大切です。
2	(どこで) (何を) 事務所、会議室、トイレ コピー用紙、新聞紙、チラシ、段ボール、包装紙、カタログ、冊子、ペットボトル、空き缶(スチール・アルミ)、ビン、廃プラ、生ゴミ		・どんなものが廃棄されているかを把握します。また、廃棄する前に、リユースできないか考えます。 ・一般廃棄物の分別は地域ごとにルールが決まっていますので、必ず確認します。 ・一般廃棄物と産業廃棄物は違います。しかし違いの判断は難しいことなので、詳しい人に聞きます。
3	(どのように) ・環境への負荷の自己チェックで調べた排出するゴミの種類と量からゴミの集積スペースを決めます。 ・地域で決められた分別ルールに基づき集積スペースを区分します。 ・排出前に排出担当者は、ルールに従い分別されているかチェックします。 ・不分別の状態を確認し、場合によって記録する。 ・分別された種類ごとに廃棄量を測定し、記録します。 ・分別状態や廃棄の量に異常があれば原因を調べ改善します。		・集積場所に一定期間保管する場合は、廃棄物処理法に基づく表示が必要です。 ・どのように処理されるかをよく考えて区分します。 ・不分別の状態をチェックすることが重要です。 ・コツコツやることが望まれます。図り方の工夫をして、長続きするコツを身に付けましょう。 ・ゴミの問題は、その場で解決することが大切です。
4	(どのくらい) 環境目標及び環境活動計画書に定めた目標値		定められた目標の達成(年間・月)
5	(記録と評価・問題点の是正) ・廃棄量の記録結果から分別の種類ごとに集計し、毎月環境活動計画書に記入します。 ・集計結果から環境管理責任者が3ヶ月ごとに達成状況を評価します。		・達成状況記録(毎月) ・未達成の場合は環境活動計画書に是正策を盛り込み、目標を達成するよう取り組みます。

<改訂記録>

版	改訂日	改訂内容・改訂理由

		承認	作成
株式会社大原建設		EA-8-7	
手順書		工務部	
制定：27年10月20日		1 / 1	
目的	産業廃棄物について適切に保管・管理し、適切に処理することにより公害を防止し、生活環境の保全と、公衆衛生の向上を目指す。		
NO	作業手順	ポイント	
1	(誰が) 現場担当者		
2	(どこで) (何を) 現場 建設産業廃棄物	(どのように) 建設産業廃棄物を管理し、処理業者に委託する。	
3	(処理業者の選定) 地域性を考慮し、認可を得ている業者から過去の業績等を参考に選定する。	処理業者とは、収集運搬、中間処理、それぞれ契約する。 契約の際、許可証を必ず確認し、更新された場合は、最新の許可証を入手し、契約書綴りに綴じ込む。	
5	工務部責任者は毎月初めに、マニフェストB2, D, E票の返却状況を確認する。 (マニフェスト交付状況の報告) マニフェスト交付状況報告書を毎年6月30日までに都道府県知事に提出する。	マニフェストE票で最終処分を確認する 報告書は自治体のホームページからダウンロードして入手する。	
6	(確認・評価と問題点の是正) 現場担当者は、毎月初めにマニフェスト伝票を確認し、各伝票の返送が遅れている場合は、当該業者に連絡し、処理状況を確認する。	下段の報告期限の1/2の日数が経過しても、返送がない場合は必ず督促する。	
6	(改善への取り組み) 現場担当者及び関係者は、日頃より3Rに努め、省資源、資源の有効利用となるように改善に取り組む。	3R:優先順位は (1)X(2)X(3)の順 ①Reduce(減量) ②Reuse(再使用) ③Recycle(リサイクル=再生利用)	
7	(マニフェスト伝票による管理)		
	票 主旨 業者による送付期限	知事への報告期限	
	A 票 控え		
	B2票 運搬完了 運搬終了から10日	交付から90日 (特管は60日)	
	D 票 処分完了 処分完了から10日	交付から90日 (特管は60日)	
	E 票 最終処分完了 2次マニフェスト受領から10日	交付の日から180日	
		180日以内に最終処分終了の管理票の送付がない時または虚偽の管理票を受け取った時は処分の状況を確認し30日以内に知事にその旨を報告する	

<改訂記録>

版	改訂日	改訂内容・改訂理由

		承認	作成
			
		環境管理責任者	
株式会社 大原建設		EA-8-5	
手順書		経理部	
制定: 27年10月20日		1/1	
目的	(なぜ) 地球上にやさしい行動は、まず投入される資源(インプット)から、最も簡単な環境取組なので積極的に推進しましょう。		
No.	作業手順(何を、誰が、いつ、どこで、どのように)	ポイント	
1	(誰が) 購入担当者	・購入担当責任者を決めます。 ・担当者は、販売カタログや購入時の見積書にある仕様をチェックします。	
2	(何を) 1、コピー用紙やトイレットペーパー、ファイルなどオフィスで使用する物品、作業で使用する物品 2、製造の原材料、使用資材など	・事業所で購入し、使用する物品や資材及び原材料のグリーン度をチェックします。	
3	(どのように) ・事業所で購入し、使用する物品や資材及び原材料のグリーン商品をチェックします。 ・チェックされたグリーン商品の対象となる投入物質の量を算出します。 ・グリーン化の対象となる投入物質に対する実際に購入されたグリーン商品の量を定期的に測定し、記録します。 ・購入状況に異常があれば原因を調べ改善します。	・対象となる物のグリーン商品の有無を調べることは取組の基本となりますので、購入可能な価格であるかなどの条件も含めて確実に実施します。 ・ここでも購入可能な商品であるかどうかをよく検討します。 ・対象とする購入物品の種類を欲張らず、効果的なグリーン商品に絞って取り組みます。 ・購入量など根本的な間違いがないか確認することが必要です。	
4	(どのくらい) 環境目標及び環境活動計画書に定めた目標値	定められた目標の達成(年間・月)	
5	(記録と評価・問題点の是正) ・廃棄量の記録結果から分別の種類ごとに集計し、毎月環境活動計画書に記入します。 ・集計結果から環境管理責任者が2ヶ月ごとに達成状況を評価し必要に応じて指示する。	・達成状況記録(毎月) ・未達成の場合は環境活動計画書に是正策を盛り込み、目標を達成するよう取り組みます。	

<改訂記録>

版	改訂日	改訂内容・改訂理由

令和6年度協定 締結事業者 (70件) (締結期間令和6年度～令和7年度)

番号				事業者名	法人番号	所在地	ホームページURL
06	2	01	001	サク塗装株式会社	310000 100721 3	佐久市大字長 土呂793-20	http://www.sakutosou.co.jp
06	2	01	002	株式会社小宮 山土木	910000 100716 6	北佐久郡立科 町大字牛鹿161 6-1	http://www.komiya ma.jp
06	2	01	003	株式会社黒澤 組	410000 100816 9	南佐久郡小海 町大字千代里3 162	http://www.kurosawagumi.co.jp
06	2	01	004	株式会社小林 組	610000 100817 5	南佐久郡佐久 穂町大字畑36 番地	http://www.kobayasigumi.co.jp/index.ht ml
06	2	01	005	株式会社竹花 組	110000 100733 0	佐久市望月30 番地1	http://www.takehanagumi.co.jp
06	2	01	006	大進建設株式 会社	410000 102465 3	佐久市中込308 9番地2	http://www.mymydaishin.co.jp
06	2	01	007	株式会社千曲 設備	710000 100812 5	佐久市横和23 番地	
06	2	01	008	池田建設株式 会社	210000 100760 2	佐久市横和274 -1	http://www.ikedak.co.jp/
06	2	01	009	株式会社木下 組	610000 100811 8	佐久市中込308 番地5	http://www.kinositagumi.co.jp
06	2	01	010	山眞建設株式 会社	410000 201496 7	上田市大字芳 田2114番地7	http://www.yamashin-c.jp

0 6	2	0 1	01 1	株式会社竹原 重建	210000 100993 7	上田市上田原1 195-1	http://www.takehara-net.co.jp (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 1	01 2	株式会社東建 工業	910000 101082 2	東御市加沢460 番地1	http://www.token-e.co.jp (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 1	01 3	清水建設株式 会社	610000 100820 9	南佐久郡佐久 穂町大字海瀬1 699-1	
0 6	2	0 4	00 1	平澤建設工業 株式会社	710000 102204 3	伊那市福島439 番地	
0 6	2	0 4	00 2	南信環境管理 センター株式 会社	210000 102156 1	伊那市福島439 番地	http://www.nanshin-kkc.co.jp/
0 6	2	0 4	00 3	株式会社三六 組	910000 102245 4	飯田市本町4丁 目7番地2	http://www.36kumi.co.jp (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 4	00 4	金本建設株式 会社	710000 102314 9	下伊那郡泰阜 村4673-4	http://kanemoto-k.co.jp/ (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 4	00 5	株式会社宮坂 組	410000 102100 7	上伊那郡南箕 輪村40番地1	http://www.miyasakagumi.com (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 4	00 6	株式会社千村 建設	610000 202763 7	木曽郡木曽町 日義2626	http://chimura-k171115.jp/ (別ウィンドウで外部サイトが開きます)

0 6	2	0 7	00 1	株式会社六協	610000 101873 6	諏訪郡下諏訪 町5259	http://www.rokkyo.co.jp/
0 6	2	0 7	00 2	庫昌土建株式会社	910000 102021 9	諏訪郡下諏訪 町社145-1	http://www.kuramasa.co.jp
0 6	2	0 7	00 3	有限会社山久 土建	110000 203082 7	諏訪郡原村596 5-1	http://www.kuramasa.co.jp
0 6	2	0 7	00 4	有限会社国美 工業	210000 203035 5	茅野市宮川857 1	http://www.kokumi.co.jp (別ウィンドウ で外部サイトが開き ます)
0 6	2	0 7	00 5	藤森土木建設 株式会社	610000 101862 0	諏訪市上川2-2 190-1	http://www.fujimori-construction.co.jp/ (外部サイト)
0 6	2	0 7	00 6	有限会社ZET T	210000 202936 4	茅野市宮川200 2番地	http://www.zett3347.com (別ウィンド ウで外部サイトが開 きます)
0 6	2	0 7	00 7	株式会社振興 建設	110000 101516 8	安曇野市豊科4 33-8	https://www.shinkou-kensetsu.net (別 ウィンドウで外部サ イトが開きます)
0 6	2	0 7	00 8	株式会社SDS オーケーエン ジニア	910000 101285 1	松本市島立396 9-4	https://sds-group.jp/oke/ (別ウィンド ウで外部サイトが開 きます)
0 6	2	0 7	00 9	波田土建株式 会社	410000 101453 9	松本市波田617 6	
0 6	2	0 7	01 0	株式会社須澤 電気商会	510000 101338 2	松本市旭二丁 目11番80号	

0 6	2	0 7	01 1	三協電気工業 株式会社	310000 101315 3	松本市女鳥羽1 丁目8番5号	http://www.sankyodenki.co.jp/ （外部 サイト）
0 6	2	0 7	01 2	共和興業株式 会社	110000 101511 9	安曇野市穂高 牧766-1	http://www.kyowagr.jp
0 6	2	0 7	01 3	株式会社ケイ リュウ	810000 101447 7	松本市安曇417 0番地4	
0 6	2	0 7	01 4	有限会社石川 組	810000 202444 2	東筑摩郡生坂 村大字北陸郷8 477-1	
0 6	2	0 7	01 5	株式会社ダイ ソー	910000 101344 5	松本市大字島 立810-1	http://tosou-matsu moto.jp
0 6	2	0 7	01 6	株式会社大野 建設	610000 101447 0	松本市安曇261 9	https://www.ohnok ensetsu.net （別ウィ ンドウで外部サイト が開きます）
0 6	2	0 7	01 7	株式会社大糸	710000 101716 7	北安曇郡白馬 村大字北城1-1 5	http://www.oito.co.j p
0 6	2	0 7	01 8	有限会社原山 木材	910000 202659 4	大町市常盤122 0番地	http://www.haraya ma-m.com （別ウィ ンドウで外部サイト が開きます）
0 6	2	0 7	01 9	有限会社田中 建設	410000 202653 3	北安曇郡白馬 村神城22495番 地	https://hakubatana ka.co.jp （別ウィン ドウで外部サイトが 開きます）
0 6	2	0 7	02 0	株式会社千村 設備工業	210000 101391 4	松本市大字笹 賀3042番地5	http://chimura-k17 1115.jp/ （別ウィン ドウで外部サイトが 開きます）

0 6	2	0 7	02 1	有限会社赤羽 建設工業	310000 202325 9	安曇野市穂高 有明2138-5	
0 6	2	0 7	02 2	株式会社大原 建設	910000 101689 3	松本市岡田町6 27番地	http://www.oo-ken.net (別ウィンドウ で外部サイトが開き ます)
0 6	2	0 9	00 1	株式会社藤巻 建設	110000 101188 5	飯山市大字照 岡16番地	http://www.fujimaki-co.jp (別ウィンド ウで外部サイトが開 きます)
0 6	2	0 9	00 2	株式会社丸山 組	610000 100396 9	上水内郡小川 村大字高府867 7-5	
0 6	2	0 9	00 3	株式会社井上 産業	410000 200050 5	長野市大字大 豆島5307番地2	http://www.inoue-sangyou.com/
0 6	2	0 9	00 4	日本総合建設 株式会社	110000 100262 9	長野市若里2-1 5-57	https://nihonsougo-u.co.jp/company/ (別ウィンドウで外 部サイトが開きま す)
0 6	2	0 4	00 8	宮下建設工業 株式会社	910000 102139 8	上伊那郡中川 村片桐4030番 地	https://www.miyashitakk.com (別ウィ ンドウで外部サイト が開きます)
0 6	2	0 9	00 5	川浦土建株式 会社	410000 100068 7	長野市大字長 野立町978-4	http://www.kawaura-a-d.co.jp/kawaura/ (別ウィンドウで外 部サイトが開きま す)
0 6	2	0 9	00 6	伊東建設株式 会社	710000 101180 6	飯山市大字下 木島11番地1	http://www.itokk.jp (別ウィンドウで外 部サイトが開きま す)

0 6	2	0 7	07 6	株式会社堀内組	310000 202431 5	安曇野市明科七貴8914-1	http://www.horiuchi-gumi.co.jp (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 7	07 7	株式会社草田組	210000 101538 1	松本市五常7470-1	http://www.kusada.biz (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 4	03 6	有限会社代田工業	610000 203644 8	飯田市山本276-75	http://shirota-kougyo.jp (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 9	03 0	更埴建設株式会社	510000 100614 7	千曲市大字栗佐1578	https://koshoku-ken.co.jp/ (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 4	03 7	株式会社共進電気	910000 203812 8	飯田市松尾代田1506	https://kyoshin-denki.jp (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 1	04 2	有限会社阿部建設工業	610000 201188 8	南佐久郡佐久穂町大字海瀬3463	
0 6	2	0 4	03 8	勝間田建設株式会社	210000 102231 2	飯田市松尾町3丁目19番地	http://www.katasumata.biz (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 7	07 8	有限会社堀江工務店	810000 202148 0	松本市大字寿豊丘542番地	http://www.horie-h.co.jp (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 7	07 9	平林建設株式会社	310000 101503 4	東筑摩郡生坂村5523	https://hirabayashi-kensetsu.jp (別ウィンドウで外部サイトが開きます)

0 6	2	0 7	08 0	有限会社犀舟 建設	610000 202444 4	東筑摩郡筑北 村坂北8911	
0 6	2	0 1	04 3	株式会社こう りょう	410000 102763 1	小諸市大字耳 取323番1	http://www.kouryo-net.jp (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 1	04 4	株式会社八光 建設	110000 101085 4	東御市八重原2 764番地4	
0 6	2	0 1	04 5	丸共建設株式 会社	910000 100827 1	南佐久郡川上 村大深山1218	https://www.marukyokensetu.com (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 1	04 6	東部開発株式 会社	110000 101071 4	東御市祢津130 4	https://www.tobu-kaihatsu.com/ (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 1	04 7	株式会社野沢 土建	110000 100825 4	南佐久郡川上 村大字御所平1 040-1	
0 6	2	0 7	08 1	株式会社司建 設	310000 101915 0	茅野市仲町16 番30号	http://www.tukasa-cons.co.jp (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 7	08 2	株式会社ツカ モト	810000 102943 4	茅野市米沢373 7-5	https://www.tsukamoto069-18.com/ (別ウィンドウで外部サイトが開きます)
0 6	2	0 7	08 3	株式会社望月 組	410000 101543 8	松本市取出473 -1	

0 6	2	0 7	08 4	株式会社クサ ダ	910000 101304 9	松本市大字島 立3849-1	https://kusada.co.jp (別ウィンドウで外 部サイトが開きま す)
0 6	2	0 7	08 5	有限会社小倉 建設	510000 202340 6	安曇野市豊科4 570-6	
0 6	2	0 4	03 9	新橋屋建設株 式会社	410000 102153 5	上伊那郡箕輪 町大字東箕輪5 183番地	
0 6	2	0 4	04 0	飯田建設株式 会社	410000 102300 3	下伊那郡高森 町出原373-2	http://ii-ken.com/ (別ウィンドウで外 部サイトが開きま す)